

明日くるかもしない

巨大地震!

命の
パスポート

家具の転倒から命を守る

今すぐ、家具の配置換えや転倒防止を!

南海トラフ巨大地震では、最大で震度6弱の揺れが箕面市を襲うと予測されています。震度6弱の揺れが起こると、立っているのが困難になり、棚の食器類や電化製品が落下し、背の高い家具などが倒れます。

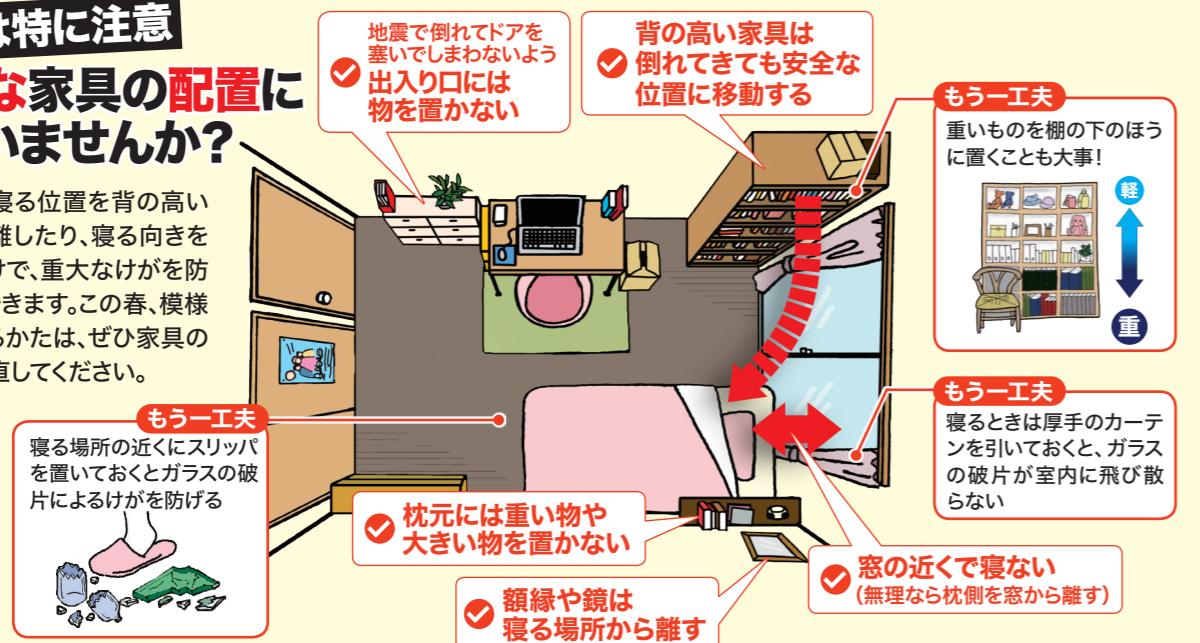
家にいるとき、一番長く居る寝室や、たくさんの食器類や電化製品に囲まれた台所では、家具の配置を見直し、配置換えが難しいものには必ず転倒防止の金具などを取り付けてください。

1 家具の配置を見直してください!

寝室は特に注意

こんな家具の配置に
していませんか?

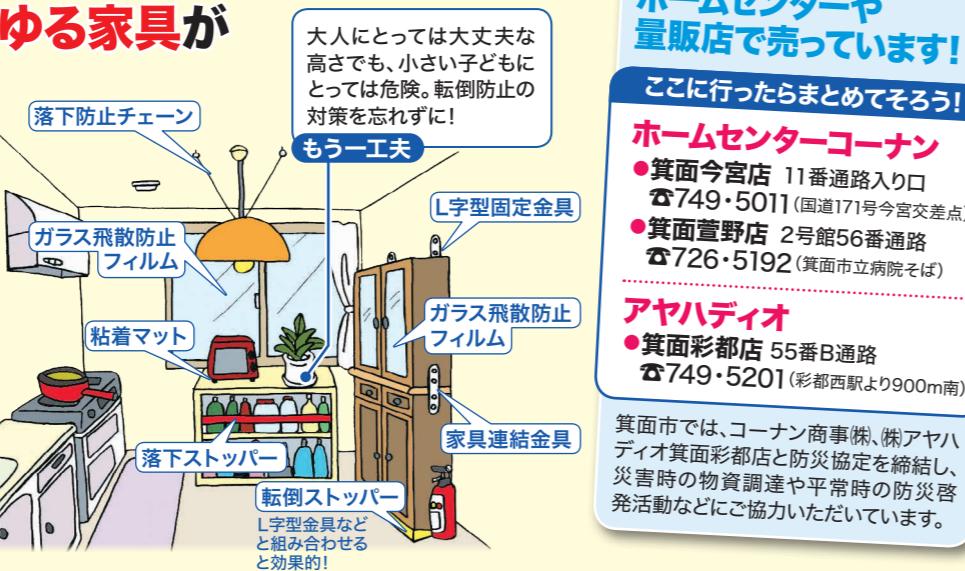
自分の寝る位置を背の高い家具から離したり、寝る向きを変えるだけで、重大なけがを防ぐことができます。この春、模様替えをするかたは、ぜひ家具の配置を見直してください。



2 家具の固定をしてください!

地震時には、あらゆる家具が凶器になります

阪神・淡路大震災では、食器棚の扉が開いて食器が飛び出したり、電子レンジがすべり落ちるなどの危険な事例も報告されています。家具は金具で固定するなど、必ず転倒防止のための対策を行ってください。



「1人で家具を固定するのが難しい…」
そんなときはお気軽に!

シルバーパートナーへお電話を!
「家具の固定サービス」とお申付けください!

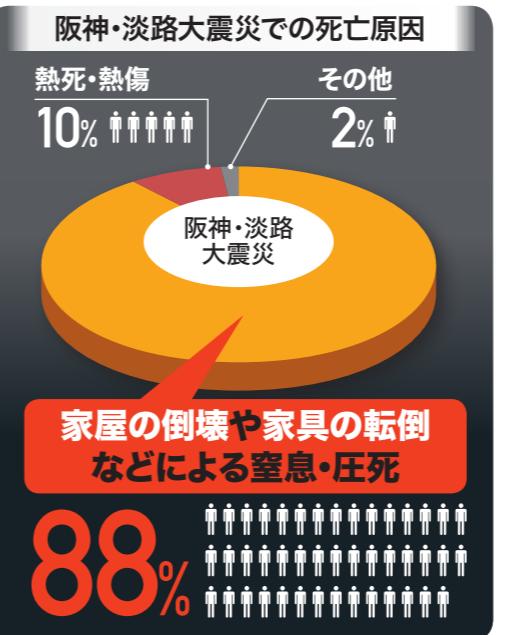
1時間当たり1,100円+固定器具代(金具2個660円~、転倒ストッパー1,100円~)
※固定できる家具は、1時間で3種類がめやすです。

取り付けはもちろん、
固定器具の選定・手配もおまかせください!
シルバーパートナー
☎723・8077



写真提供:神戸市

家具の配置換えや転倒防止など
事前の備えがあなたの命を守ります!



阪神・淡路大震災では、6,400人を超えるかたが亡くなり、その死亡原因の88%が、家屋の倒壊や家具の転倒などによる窒息・圧死でした。また、負傷者は4万人を超えて、そのうち約7割のかたが、家具や電化製品の下敷きになったり、ガラスの破片が原因でけがを負っています。

地震から命を守るためにには、家具の配置換えや転倒防止など、事前の備えが最も重要です。

今後30年以内に70~80%の確率で南海トラフ巨大地震が発生し、箕面市では、最大で震度6弱の揺れがあると予測されています。明日くるかもしれない巨大地震。ご家庭で、今すぐ事前の備えを始めてください!

昭和56年5月以前に建てられた家にお住まいのかたは… 家屋倒壊の危険性大!

今すぐ無料の耐震チェックを受けてください!

阪神・淡路大震災では、昭和56年5月以前に建てられた耐震性が不十分な家が数多く倒壊したたくさんのかたが亡くなられました。家が倒壊すると、命が助かったとしても、避難所や仮設住宅での不自由な暮らしや、家を再建するための経済的な負担を強いられます。昭和56年5月以前に建てられた家にお住まいのかたは、今すぐ、無料の耐震チェックを受けてください。

今なら
市の補助金で
自己負担
ゼロ円

対象となる住宅
申請できるかた

昭和56年5月31日以前に建築確認を受けた市内の木造一戸建て住宅

※現在どなたかが居住している、または居住しようとする住宅(今後、使用する見通しのない住宅は対象外です)。

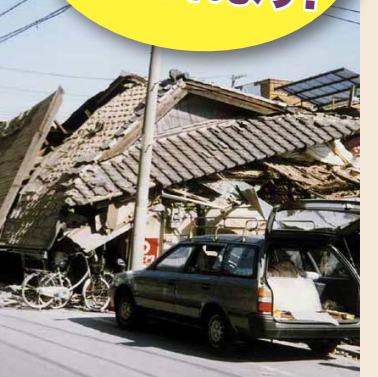
※過去に耐震に関する補助を受けた住宅は対象外です。

住宅の所有者、または今後所有者になるかた

※賃貸住宅は所有者(大家さん)による申請が必要です。

※市内の住宅の所有者であれば、市外在住のかたも申請可能です。

今なら無料で
耐震チェックが受けられます!



改修設計、改修工事の補助金もあります!

詳しくは審査指導室(☎724・6866)へお問い合わせください